

令和8年度 第1回 大阪市立平野北中学校園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立平野北中学校
 校園長名 古川 修

日時	令和8年5月7日 18時30分～20時00分	
場所	大阪市立平野小学校 会議室	
出席者	委員など	水野 三枝子 (会長)、上田 桂子 (委員)、加藤 達雄 (山本 利和委員代理) 中川 雄輝 (委員)、上田 仁絵 (委員) 古谷 真吾 (委員) 是澤 憲伺 (平野小、校長)、古川 修 (平野北中、校長)
	校園	渡邊 敦 (平野小、教頭)、島田 靖子 (平野北中、教頭)
	区役所	
議題	① 令和8年度「運営に関する計画」について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	① 学校長より説明し、理解を得た。	① ・AIの活用が広がる社会に対応するため、子供たち一人ひとりが主体的に考え、多様な情報を活用しながら問題解決につなげる力の育成が必要である。 ・学校教育においては、学力の向上だけではなく、部活動や他者との関わりを通して、豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成することが重要である。 ・2027年度から予定されている全国学力・学習状況調査のデジタル化に向け、ICT活用能力の育成と共に、機器操作に左右されない「考える力」「表現する力」の育成がこれまで以上に重要である。 ・教職員が安心して教育活動に専念できるよう、時間外勤務時間削減に向け、学校全体で支え合う体制づくりが必要である。 ・予習をして授業に臨むことで、授業での学びがより深まった。 ・運動習慣の定着は、体力向上だけでなく、心身の健康維持や意欲的な学校生活の充実につながる重要な取り組みである。学校教育活動全体を通して、生徒たちが主体的に体を動かす機会を充実させていくことが必要である。
協議資料	○令和8年度「運営に関する計画」	
備考	傍聴者[2]名 前PTA会長 (小学校・中学校)	